

平成28年度「包装懇話会」

「包装商品化で考えること」

今、完成度を高めた包装商品化を目指そうとすると、様々な角度から多くの検討が必要です。特に食品の場合、食べて体内に取り入れるということがあります。したがって安全・衛生・安心を中心にした検討、対応は必要・不可欠です。ここでは次の、Ⅰ基本的必要要件、Ⅱ包装商品をねらうもの、Ⅲどうしても「あまく」なるもの、Ⅳ今後注目されることからの4項目にそって解説します。

どうぞこの機会に関係各位お誘い合わせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。

講演内容

包装商品化における

- Ⅰ 基本的な必要要件
- Ⅱ 包装商品をねらうもの
- Ⅲ どうしても「あまく」なるもの
- Ⅳ 今後注目されることから

講師略歴

さ さ き ひろたか

佐々木敬卓氏 HIRO 包装設計研究所 所長 / 東京聖栄大学 食品学科 特任教授(食品包装)

品質管理、商品企画、包装商品企画・研究・開発、人材育成に従事。

1998年～2000年日本包装管理士会会長、当協会「包装基礎コース」「包装アカデミー」「包装管理士講座」各講師。

新刊著書「食べ物を やさしく 包む『ひみつ』」/日本包装技術協会 など

開催要領

日 時：平成28年11月10日(木) 15:30～16:45

場 所：ニューオータニイン札幌 2階「北星の間」

(札幌市中央区北2条西1丁目1番地 TEL011-222-1111)

参加料：無料

問合せ先：公益社団法人日本包装技術協会・北海道支部 TEL011-241-8591

※ 切り取らずそのままお送りください

平成28年 月 日

公益社団法人日本包装技術協会・北海道支部

お申込みFAX:011-241-3898

<申込み締切日:10月31日>

平成28年度「包装懇話会」(11/10開催)参加申込書

企業名

TEL

住 所(〒)

FAX

派遣担当者氏名

所属・役職名

参加者氏名	所属・役職名
①	
②	
③	

No.